

■形式説明

WVP-VD1-G30-SW-B



(無負句、定格回転迷及時 取付方法 G:ガスケット形 F:フランジ形 L:フート形 定格圧力

> - 水溶性・不水溶性切削油用 ベーンポンプ

– シリーズ記号 D、F – 可変容量形 このクーラント用ベーンポンプは、高圧切削加工対応用のポンプです。

■特 長

- 1. 長寿命でしかも高性能です。
- 2. 可変ポンプですから、リリーフ弁が不要です。
- 3. シリーズ化されていますので、用途に適した吐出し量が得られます。
- 4. 取付寸法は従来の油圧ポンプと同じです。

★使用上の注意 ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

ポンプ選定: ポンプ特性は、使用液、フルカットオフ圧力および回路などの使用条件により異なる場合がありますので余裕のあるポンプ選定をしてください。

取扱い

1.取付け

基本的には、可変容量形ベーンポンプHVP-V※1シリーズと同じです。

ポンプ吸入口は、油面に対して同一平面かまたはそれ以下の位置に取付け、サクションフィルタ、ストレーナの位置はタンク底より200mm以下にならないように取付けてください。

ドレン配管は、ポンプドレン径またはそれ以上のサイズのものを使用し配管先端は必ず油中に入れてください。

2. 切削粉の除去

タンク設計の段階で、切削粉が除去できるようあらかじめ配慮してください。また、ポンプの吸入み側には 50μ m以上のコンタミが入らないようにフィルタを取付ける等の配慮をお願いします。

切削粉の管理基準

切削油の	使用圧力	コンタミ濃度	コンタミ粒径	加工品材料	
種 類	MPa	mg/L	μm	ガル <u> </u>	
水溶性	3以下	500以下			
切削油	3~4	250以下	FONT	アルミ(A L)	
不水溶性	4以下	500以下	50以下	鉄(Fe)	
切削油	7以下	250以下			

3. 切削油

WVP-V※1シリーズに使用できる切削油および推奨切削油は、次の通りです。

切削油の 種 類	使用圧力 MPa	希釈倍率 倍	推 奨 油 種 ・ 銘 柄	油 温 ℃
水溶性切削油	3以下	50以下 25以下	JIS K 2241A1種1~2号 A2種1号	5~50
不水溶性	4以下		JIS K 2241 N1種1~4号	
切削油	7以下		N2種1~4号	

4. 保守管理

●サクションフィルタおよびストレーナの点検

キャビテーション防止、ポンプ寿命延長のために、ポンプ吸入口には必ずバキューム計を取付 はアイださい

バキューム計が150mmHg以上になった場合には、サクションフィルタおよびストレーナを点検し、付着物を洗浄してください。なおストレーナのろ過精度は150メッシュ以上をで使用ください。

(注)希釈倍率は上表の値を厳守してください。

●水溶性切削油の点検

水溶性切削油を使用される場合は、防錆性の低下、腐敗(バクテリアの発生)などが起きない よう点検してください。

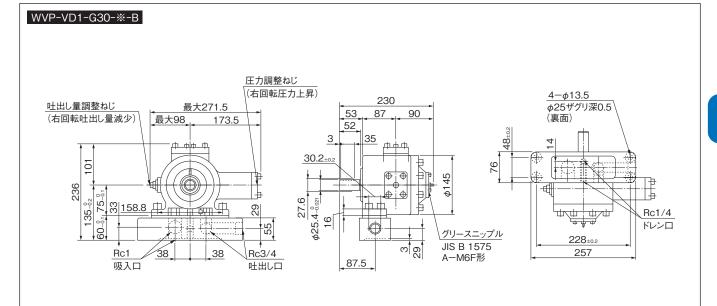
防錆性が低下すると、ポンプ内の錆が発生し性能の低下、ポンプ寿命の短縮などの原因になります。また、腐敗してバクテリアが発生すると、サクションフィルタ、ストレーナの目づまりやポンプ部品の腐食の原因となります。

■仕 様

形式	無負荷時の吐出し量 L/min		最高使用圧力 MPa		圧力調整範囲 MPa		回 転 速 度 min-1	
形式	1,000min ⁻¹	1,200min ⁻¹	SO	SW	SO SO	SW	最 高	最 低
WVP-VD1-G30-%-B	25	30	7	4 3~7 2~4	3~7	2~4	1,200	750
WVP-VD1-F30-※-B								
WVP-VF1-L56-%-B	47	56						
WVP-VF1-L90-※-B	75	90						
WVP-VF1-L120-%-B	100	120	4		2~4			

⁽注) 1. 圧力調整範囲とは、フルカットオフ時の圧力調整範囲です。回転方向は、軸端より見て右回転です。

^{2.} 形式中の※印は、不水溶性切削油使用のときはSO、水溶性切削油使用のときはSW となります。



質量 27kg

質量 48kg

WVP-VF1-L%-%-B

